

平成25年度当初予算 予算要求シート

整理番号	38 - 015	マスタープラン 3つの挑戦	子育て	マスタープラン 施策番号	3 - 4	局・課名	教育委員会事務局・生徒指導課
区分	新規・拡充 -						(単位 千円)

事業名	平成23年度決算額 平成24年度予算額 平成25年度要求額		
事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業		
関連事業	教育委員会事務局 スクールカウンセラー配置事業	事業費	9,837
	教育委員会事務局 スクールサポートチーム派遣事業	事業期間	H20 ~ H
	教育委員会事務局 生徒指導支援事業	全体事業費	11,441
事業目的	今年度要求のポイント		
いじめ、不登校、暴力行為など生徒指導上の課題や児童虐待に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技能を用いて、児童生徒の置かれたさまざまな環境に働きかけて支援を行うスクールソーシャルワーカーを活用し、教育相談体制を整備する。	児童虐待や学校だけでは対応が困難な暴力行為等の増加に伴い、スクールソーシャルワーカーへの相談件数が増加している。また、スクールソーシャルワーカーの活用がいじめ対応においても効果があることから、いじめをはじめとするさまざまな課題の未然防止・早期解決・改善を図るためスクールソーシャルワーカーを増員する。		
事業内容	主な要求内容 (単位：千円)		
<ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカー11人(週2回、1回6時間程度)を11小中学校に配置。必要に応じて配置校以外の市内小中学校にも派遣。 ・スクールソーシャルワーカー3人(週2回、1回6時間程度)を配置校以外の市内小中学校に派遣。 ・スクールソーシャルワーカーは、生徒指導上の課題に対して、学校でチームを組み、関係機関とネットワークを構築し、連携・調整しながら児童生徒の置かれた環境に働きかけ、課題解決に向けた支援を行う。また、保護者や教職員等からの相談に応じ、情報提供や支援を行う。 ・スーパーバイザー1人を配置。専門家の立場からスクールソーシャルワーカー及び活用事業全体に対し、アドバイスをを行い、緊急かつ重大な事例に直接支援を行う。 ・スクールソーシャルワーカーの資質向上のための研修を行う。 	項目	24年度予算	25年度要求額
	謝礼金	10,710	20,580
	スーパーバイザー謝礼金	384	384
	研修講師謝礼金	92	92
	旅費	255	478
	保険料	0	95
	内容・積算等		
		10,500×140回×14人	
		8,000×48回	
		23,000×4回	
		31,800×15人(市教委1人含む)	
	合計	11,441	21,629
スケジュール (経過及び今後展開)	その他 特記事項		
【経過(～24年度)】 H24 スクールソーシャルワーカー7人を配置	【25年度】 スクールソーシャルワーカーを14人に拡充	【今後(26年度～)】 学校の状況に応じた配置・派遣体制を検討	